

中期経営計画

CREATION 2026の進捗

ニチバングループでは、『NICHIBAN GROUP 2030 VISION』として『快適な生活を支える価値を創出し続けグローバルに貢献する企業へ!』と定めています。前中期経営計画【ISHIZUE 2023 ～SHINKA・変革～】の5年間では外部環境が大きく変化し、将来の予測が難しい時代となりましたが、ニチバングループの目指すVISIONは変わりません。2024年4月からはじまった中期経営計画「CREATION 2026」では、「イノベーション創出とグローバル貢献を果たすための事業構造を創造する3ヵ年とする」をコンセプトとし、『NICHIBAN GROUP 2030 VISION』を実現するための3つの重点テーマを設定いたしました。



重点テーマ

01

事業ポートフォリオの再構築

- ① テープ事業セグメントの抜本的収益改善
- ② 成長事業と新領域へ経営資源を重点配分

02

グローバル企業化

- ① 販売3拠点の成長追求
- ② 2030年度グローバル比率30%実現に向けた機能拡充
- ③ グループ全体のグローバル企業化の推進

03

人的資本経営

- ① ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進
- ② 自己変革し成長する自律的人財の育成
- ③ 従業員の健康とエンゲージメントの向上
- ④ 新人事制度の導入

「CREATION2026」経営目標

財務項目	2024年度 目標	2024年度 実績	2025年度 目標	2026年度 目標	非財務項目	2024年度 実績	2026年度 目標
売上高(億円)	486	494	500	530	女性管理職比率	12.5%	15%
営業利益(億円)	24	25	32	45	エンゲージメントスコア	50.7	50
経常利益(億円)	25	26	33	46	年次有給休暇取得率	76.3%	70%
当期純利益(億円)	19	19	25	35	CO ₂ 排出量削減率 (2013年度比)	49.1%	35%
ROE	-	4.6%	-	8%以上			
グローバル比率	-	10.5%	-	15%			
新製品比率	-	10.7%	-	15%			

CREATION 2026 重点テーマ

2024年度実施内容

事業ポートフォリオの再構築

(1) テープ事業セグメントの抜本的収益改善	円安と原材料価格の高騰が続く厳しい事業環境下においても、収益性改善施策(価格改定、品種集約、生産性向上)を迅速かつ着実に実行した結果、セグメント利益は大幅に改善しました。
(2) 成長事業と新領域へ経営資源を重点配分	将来の成長を見据え、医療機器・工業用途分野における新技術・新製品開発を加速するため、産官学連携を強化しました。(東京大学「社会連携講座」開設、東北大学／バイオ研とのAMED(国立研究開発法人日本医療研究開発機構)活用研究開始)。

グローバル企業化

(1) 販売3拠点の成長追求	韓国での「ケアリーヴ™」の大幅な伸長に加え、東南アジアや欧州での止血製品の採用拡大、さらには諸製品の価格改定が奏功し、連結売上高は大幅な増加を達成しました。
(2) 2030年度グローバル比率30%実現に向けた機能拡充	2024年7月、上海駐在員事務所を開設し、同事務所を拠点とした中国市場での事業拡大に向けた営業・マーケティング活動を強化しました。また、東南アジア市場を重点地域と位置づけ、将来的な効率化と安定供給体制構築のため、サプライチェーンマネジメントの調査・探索を開始しました。
(3) グループ全体のグローバル企業化の推進	「経営塾」内で、グローバル経営人財育成プログラムを実施した他、継続してグローバルトレニー制度を実施し、若手社員をニチバンヨーロッパへ派遣しました。

人的資本経営

(1) ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進	性的マイノリティへの理解増進策の一環としてLGBTQ研修を管理職・一般職に実施しました。
(2) 自己変革し成長する自律的人財の育成	次世代経営幹部育成プログラムとして、管理職層対象の「経営塾」と、部長層及び部長候補者を対象とした「部長経営塾」を実施しました。
(3) 従業員の健康とエンゲージメントの向上	経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度において大規模法人部門「健康経営優良法人」に3年連続で認定されました。2024年度エンゲージメントサーベイ結果:スコア50.7ポイント達成(対前年+3.9ポイント)。重点施策として部長層・組織長向け心理的安全性研修を実施しました。
(4) 新人事制度の導入	新人事制度の導入に向けた準備を完了し、2025年4月1日より運用開始します。